

## 初めての 弓道との出会い



北海道大学医師会  
北海道大学病院臨床遺伝子診療部

やま だ たか ひろ  
山 田 崇 弘

5年半の京都大学の勤務を終えて、母校である北海道大学へ令和4年11月に教授として異動してまいりました。異動直後の事務手続きはじめ混乱がようやく収まりつつあった年末に市立札幌病院に勤務する北大の同級生から久しぶりに連絡をいただきました。彼は北大在学中は医学部の学生ながら全学体育会の弓道部で主将を務められ、文武両道を見事に貫いていました。突然の連絡に驚きながらも大変嬉しく思っていたところ、なんと体育会弓道部部长就任への打診でした。彼は卒業後も弓道部とずっとつながっており、現在もコーチとして学生の指導にあたっておられるとのことでした。現在の部長が定年退職されるとのことで、ちょうど着任した私に今回の提案をしてくださったということでした。私はこれまで弓道には何も関わる機会がなかったのですが、他でもない同級生からのお話である上に、これもご縁と思って弓道のことは何一つ存じ上げず無謀とも思いましたが、お引き受けすることにいたしました。

すぐに後援会長にもご丁寧にご訪問いただき、また現役幹部の皆様ともお目にかかることができ、私でも少しは何かお役に立てるかなと思うようになってきました。しかし、何はともあれまずは活動の様子を拝見させていただきたいとお願いし新年度に入ってからすぐに北大の弓道場へ連れて行っていただきました。私の在学中の30年以上前にも弓道場は薬学部の裏あたりにあったことは知っておりましたが、以前と少し位置が違うとのことでしたが、現在も北大構内を流れるサクシュコトニ川の傍にありました。かつての老朽化した建物に代わり、多くのOBからの寄付をもとに2007年に新築された張弦梁構造の屋根をもつ大変広く立派なものです (<http://www.dna-jazz.com/works/a-roof-for-kyudo/>)。弓道の練習も初めて拝見したのですが、多くの部員の規律正しい姿勢と練習態度に感銘を受けました。主将に解説いただきながら1時間半ほど練習を拝見したのですが、私にとって初めての弓道の静謐な練習風景は非常に新鮮で気持ちの良いものでした。試合前練習とのことでしたので特に気合も入っていたと思いますが、北大弓道部のお仲間に加えていただいたことを大変嬉しく感じるひと時でした。自分を振り返っても学生時代の部活動の仲間は今でもかけがえのない存在であり、北大の学生の応援ができる機会をくれた同級生に感謝をいたしました。

